[招 聘]

招 聘 者 徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部 准教授／実行委員長 西尾 芳文 1073001
会 議 名 The 15th IEEE International Workshop on Nonlinear Dynamics of Electronic Systems
開催期間 平成19年7月23日～26日
開催場所 徳島市 四国大学交流プラザ
被招聘者 Jagiellonian University(ヤギェウオ大学・ポーランド)教授 Maciej J. Ogorzalek

概 要

本国際会議は、世界中の研究者が電気電子システムで観測される非線形ダイナミクスに関する知識や考えを交換し、またこれを利用した情報科学の最先端研究についての新しい方向性を示していくことを目的としています。今回は、参加者人数は150名で、うち海外からは50名、世界のトップレベルの研究者が多数参加する大変質の高い国際会議となりました。ヨーロッパ外での開催は今回が初めてとなりましたが、これは特に徳島大学での当該研究分野の研究成果が認められて開催を要請されたものです。

初日には、基調講演としてヤギェウオ大学のMaciej J.Ogorzalek 教授による「Nonlinear Models and Methods for Biometrics」と徳島大学副学長の川上教授による「Attractors in Circuit Dynamics」が講演されました。Ogorzalek 教授の講演に対しては、生体認証技術の将来性に対する多くの質問があり、大変好評でした。また、本会議では、ポスターセッションの時間を長く設け、参加者がより多くのポスターを閲覧できるようにしたことで、熱心にディスカッションする光景を見ることができました。さらにライブデモセッションでは、発表者に非線形回路システムの最先端研究の回路実験やコンピュータシミュレーションのデモを行ってもらいました。、これを通して実際に目で見て肌で感じることで、より高いレベルでの議論が行われました。今回の会議では、多くの著名な研究者から若手研究者まで幅広い研究者が自身の研究について議論をすることができ、参加者にとっては大変有意義な会議になったと確信しています。それと同時に、本会議が今後この分野の発展にとって非常に重要な足掛かりになったと思っています。